


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和4年 11月 10日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第5号	質問議員	8番	清水 明	
件名	令和の自治会組織のあり方を問う				
要 旨					
<p>町の活性化を図る上で、転入者の増加を図ることは喫緊の課題であるが、現在町に住んでいる人たちの満足度を高めることも重要な課題である。その方策の一つとして、地域コミュニティの役割が大きいと考える。</p> <p>地域コミュニティの中核を担っているのは「自治会」である。自治会は本来的には住民の自主的組織であるが、現在は行政の補完的役割を担っているのは周知の事であり、その発生をたどれば「地縁」による自然発生的なものだと考えられる。</p> <p>近年その「自治会」の活動が高齢化、核家族化の進行、さらにはコロナ禍などにより弱体化しつつある現状を踏まえて質問する。</p> <ol style="list-style-type: none">1. いくつかの変更がなされたが、自治会は昭和30年代の構造から大きく変わっていないことが今日の状況を生み出しているのではないかと考えるが、町は自治会の現状をどう捉えているのか。2. 自治会が機能不全に陥る前に「昭和の自治会」から「令和の自治会」に変えなければならないと考えるが、地縁による結びつきの強い現状から、自治会だけの再編は難しいように思う。 <p>町、自治会、有識者による審議会を早々に立ち上げ、新たな自治会組織を作り上げる必要があると考えるが町の認識は。</p>					